

校長室だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/maruyamadai/>

「連休中のミッション」

校長 藤 至光

皆さんは、23日からの4連休をどのように過ごしていたのでしょうか？世の中では、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が増加傾向にあり、外出するにもちょっと躊躇してしまう状況です。そのような中でも、22日から「Go Toトラベルキャンペーン」が始まり、感染防止対策を講じながら旅行を楽しむ方もいらっしゃると思います。人が移動すると感染が広がることが懸念されます。しかし、お金を使わないと経済状態が停滞し、仕事を失ってしまうこともあります。巷では、Withコロナという表現もされています。私たちの身近に新型コロナウイルス感染症が存在することを前提に、それぞれが日常生活の中で可能な限りの感染防止対策を講じるとともに、校内ではもちろんのこと、中学生として公共の場におけるマスク着用や咳エチケット、そしてソーシャルディスタンスの確保など、とるべき行動が適切にとれるようになることが安心した日常生活につながります。「丸中生は皆、感染防止対策をしっかりとれているね！」と地域の方々からも認められたらこんなにうれしいことはありません。改めて、「感染しない、感染させない」を意識して生活しましょう。

さて、そのような中で私も日用品や食材を買わないわけにはいかず、マスク着用、入店時には手指消毒、品物を見ている時も密を避けるようにし、退店時にも手指消毒、帰宅後はすぐに手洗いする等、感染防止に努めながらの生活を続けています。

実は、19日に約9年間一緒に暮らした洗濯機が壊れてしまいました。洗濯機のドラムに取り付けていたネジのようなものが破損していて、ドラム内の奥にある円形の蓋のようなものがとれてしまったのです。メーカーに問い合わせたところ、この洗濯機はすでに製造しておらず、関連する部品もないとのことでした。そして、妻との話し合いの末、新しい洗濯機を購入することにしました。当然私は、新しい洗濯機候補に興味はないのですが、妻は一日でも早くほしいとのことから、私に機種を決めて購入することを連休中のミッションとして課してきました。妻は、「とりあえず洗えればいい」、「そんなに機能がなくていい」、「縦型式のほうがよく汚れが落ちる」「ドラム式は、縦型に比べて高い」など、言いたいことを言っていたので、「自分で見たほうがいいんじゃないの？」と伝えましたが、「まあ、私が見ても同じだし、任せる。」とのこと。「買った後に必ず言うでしょ、あっちのほうが良かったのに！って。」と抵抗してみたものの、「絶対言わないから」と確約したので仕方なくこの洗濯機購入ミッションを受け入れることにしました。

当日は、朝からインターネットで洗濯機の評判を下調べし、特徴、大きさ、値段等を踏まえて候補をいくつか絞ってから近所の家電量販店に出かけました。もちろんスマートフォンの画面には、他店の価格やネット上に公開されている価格がすぐ見られるようにして入店しました。買う気オーラをやや出しつつ、店内で洗濯機を眺めていました。改めて各メーカーから用途に応じた洗濯機が数多く製造されていることに驚きましたが、この売り場にいた客は私一人でした。一人で見ること15分くらいだったのでしょうか、店員さんが私に声をかけてくれました。「洗濯機をお探しですか？」と。下調べをして、実物を見て購入する機種を決めていたので、あとはグレードと値段の問題でした。よく聞いてみると最終的な差額は1万円程度になるとのことでしたので、高いほうを購入することを決断。今振り返ると、「性能の良い方を購入すれば、あとから文句は言われなないな」という考えを私はもっていたように思います。これは最初から妻にメンタルコントロールされていたのかもしれないと気付いた時は、すでに帰りの車の運転をしていた時でした。